越 谷 市 立 病 院

医療連携だより

第 64 号　令和 8 年(2026 年)9 月

発　　行
越谷市立病院
患者支援センター
越谷市東越谷 10-32
電　話　048-965-2221
（内線 3105・3104）
ＦＡＸ　048-965-5222

呼吸器科で睡眠時無呼吸症候群検査入院・治療を始めました

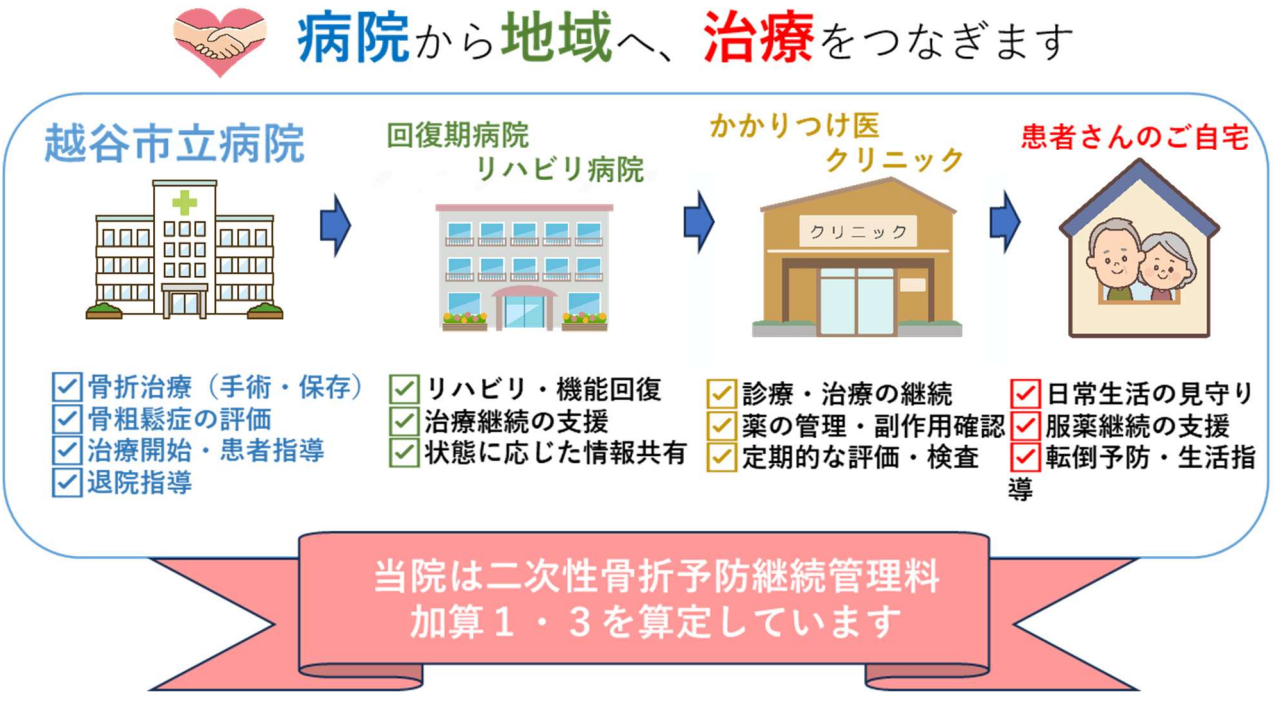
呼吸器科で睡眠障害の患者様に対する１泊２日での検査入院および外来での CPAP 導入を開始しました。

CPAP 治療は睡眠中に専用の機械を使って空気を送り込み、無呼吸を防止する治療法です。今までも循環器疾患をお持ちの患者様などを対象として治療を実施していましたが、この度、呼吸器科でも対応可能となりました。治療が必要と思われる患者様がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

二次性骨折予防継続管理料の算定を開始しました

当院では、骨粗鬆症性骨折経験された患者様の再骨折予防を目的として、FLS（Fracture Liaison Service:骨折リエゾンサービス）の取り組みを開始しました。再骨折を防ぐためには、急性期病院での治療だけでなく地域の先生方との連携のもと、骨粗鬆症治療を継続していくことが重要と考えております。今後、当院から紹介させていただく患者様につきまして、骨粗鬆症治療の継続や経過観察等についてご協力をお願いすることがございます。地域全体で患者様を支え「10年後も自分の足で歩くために」次の骨折をふせぐ取り組みを進めていければ幸いです。

※当院にて二次性骨折予防継続管理料1を算定した患者様には、診療情報提供書に「二次性骨折予防に関する連絡票」を同封しています。



新しい核医学診断装置を導入しました

2026年3月より16列のマルチスライスCTを搭載した最新の核医学診断装置Symbia Prospecta Q3を導入し、今まで以上の高精度かつ低被ばくによる検査が当院でも可能となりました。

核医学検査とは、ごく微量の放射性物質を含む薬を体内に注入して、薬が臓器や体内組織などに集まる様子を放射線によって画像化して形態や機能(働き)を調べるもので患者様にとっても苦痛や副作用の少ない検査といえます。また、使用される放射性核種は半減期が短いことから放射線が短時間で弱くなるので、被ばくも少なく安全で、安心して検査が受けられます。

なお、RI検査についてのお問い合わせ・ご予約は、放射線科RI室048-965-2221(内1823)で承ります。検査を要する患者様がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

【参考】核医学受け入れ可能検査
脳血流シンチグラフィ（IMP）
脳血流シンチグラフィ（ECD）
脳神経シンチグラフィ（DATスキャン）
骨シンチグラフィ
心筋交感神経シンチグラフィ（MIBG）



令和８年７月着任の常勤医師をご紹介します



【整形外科】

医師　田中（たなか）　誠一（せいいち）



医師　永井（ながい）　譲（じょう）



医師　山越（やまこし）　道三郎（みちさぶろう）



【小児科】

医師　中道（なかみち）　伸彰（のぶあき）



～患者支援センターからのお知らせ～

現在、当院では、地域医療連携のさらなる推進に向けた取り組みを進めております。
そのため、今後、当院の院長や担当者がご連絡や訪問等をさせていただくことがございます。
お忙しい中大変恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。